

「比例を軸に」「中国は一つ」で比例目標525000に正面から挑戦し、何としても大平議席の奪還を。

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2020/6/29 NO. 45

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp



地上イージス計画中止！さらに全面撤回へ

6月15日、河野防衛大臣がイージス・アショアの山口県の「むつみ配備計画」の中止を発表しました。安倍総理の地元で事実上の断念に追い込んだのは、阿武町の町ぐるみの反対運動、立場の違いを超えた広範な共同闘争の成果と言えます。

阿武町の花田憲彦町長は17日の定例町議会で「町議会の反対の請願採択と合わせて、町長としてブレずに意思を貫徹してきた」「今後も白紙撤回へ努力したい」と述べました。(写真は花田町長の発言を掲載する山口民報)

日本共産党阿武支部長の米津高明氏は「決め手は住民の運動」として引き続き白紙撤回の運動を進める決意を語っています。

大平さん 「特別月間」6月前進へ 全力投球

新しい入党者を3人迎える

大平喜信前衆議院議員は、「特別月間」期間中に50人の入党者を迎えることを目標に、「6月前進へ」と全力を挙げており、この間、岡山県と島根県で新しい入党者を迎えています。

月末の28日は高梁市で終日活動し、「女性のつどい」、「2年前の豪雨による土砂災害と水害の現場視察」、「午前・午後と入党のお誘い」など多彩な行動を繰り広げました。(写真は「女性のつどい」)

行動の中で、新しい入党者も迎えました。

大平さんは、「今年9月は高梁市議選。総選挙勝利と一体に石部誠さん、小柴健男さんの議席獲得へさらに党を大きくし、全力でがんばる」と語っています。



資本主義の限界、人権・民主主義に関心

鳥取県委員会の学生アンケートから

日本共産党鳥取県委員会の青年学生委員会が、学生向けのアンケートに取り組んでいます。約40人から回答が返っています。その中には「資本主義の限界、人権、民主主義、LGBT、ジェンダー、ヘイトスピーチ」などへの関心が高いのが特徴です。

党への期待も高く「安倍政権には強引さや不誠実さがみられる。共産党が政権を握ってくれたら」などの声も寄せられています。

そこには志位委員長の「国民意識に一過性でない深い変化が生まれている」という解明と重なるものがあります。